

# 請 願

<p><b>【請願名】</b>  <b>少人数学級の推進を含む計画的な教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願</b></p> <p><b>【提出者名】</b>          連合広島大竹・廿日市地域協議会          議長 岡村 将城</p> <p>広島県教職員組合大竹廿日市支区          委員長 川尻 和浩</p>	<p><b>【要旨】</b></p> <p>学校現場では、いじめ・不登校等の深刻な問題を抱える児童生徒への対応や、障害のある児童生徒、外国人児童生徒など特別な配慮を要する児童生徒への対応等、解決すべき課題が山積しています。一方、このような複雑かつ多様な課題に対する教職員の対応は、長時間勤務という形で表れ、「学校における働き方改革」が急務となっています。</p> <p>さらに、学校における新型コロナウイルス感染症対策と子どもたちの健やかな学びの保障との両立を図っていくことも求められています。</p> <p>こうした中で、一人一人の子どもに対してきめ細やかで丁寧な対応を行うためには、働き方改革はもちろんのこと、国段階の国庫負担に裏付けされた少人数学級の推進を含む計画的な教職員定数の改善が不可欠です。また、義務教育費国庫負担制度については、国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられたことにより、地方自治体の財政を圧迫しています。</p> <p>教育の機会均等が担保され、教育水準が維持・向上されるよう施策を講じ、教育予算を国全体としてしっかりと確保・充実させる必要があります。</p>	<p><b>【付託委員会】</b>          総務文教委員会</p> <p><b>【委員会の結果】</b>          採択</p> <p><b>【本会議の結果】</b>          採択</p>
--	---	--

本会議	特別委員会	常任委員会	本会議
12月17日(木)	12月9日(水)	12月7日(月)	12月3日(木)

## 12月議会日程(予定)

## 傍聴しませんか

市議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。

本会議、委員会とも傍聴できますので、議会がどのように運営されているか傍聴してみませんか。

